2 結果の概要

(1) 平成 25 年の日本における外国人を含む人口動態

出生数は減少

出生数は 104 万 2813 人で、前年より 7902 人減少した。このうち「少なくとも父母の一方が外国人」は3万 2529 人(日本における全出生数の 3.1%)であった。

死亡数は増加

死亡数は 127 万 5163 人で、前年より1万 2088 人増加した。このうち「日本における外国人」は 6727 人(日本における全死亡数の 0.5%)であった。

婚姻件数は減少

婚姻件数は 66 万 3740 組で、前年より 8549 組減少した。このうち「少なくとも夫妻の一方が外国人」は2万 4615 組(日本における全婚姻件数の 3.7%)であった。

離婚件数は減少

離婚件数は 23 万 2821 組で、前年より 4175 組減少した。このうち「少なくとも夫妻の一方が外国人」は1万 6634 組(日本における全離婚件数の 7.1%)であった。

表1 人口動態総覧(日本における日本人―外国人)

				実 数			構成割合 (%)
			平成25年 (2013)	平成24年 (2012)	対前	 有年増減	平成25年 (2013)
出	生	総数	1 042 813	1 050 715	\triangle	7 902	100.0
		日本における日本人	1 029 816	1 037 231	\triangle	7 415	98.8
		父母ともに日本人 ^{注)}	1 010 284	1 016 695	\triangle	6 411	96.9
		父母の一方が外国人	19 532	20 536	\triangle	1 004	1.9
		日本における外国人 ^{注)}	12 997	13 484	\triangle	487	1.2
		(再掲)					
		少なくとも父母の一方が外国人	32 529	34 020	\triangle	1 491	3.1
死	亡	総数	1 275 163	1 263 075		12 088	100.0
		日本における日本人	1 268 436	1 256 359		12 077	99.5
Ι.		日本における外国人	6 727	6 716		11	0.5
	(再掲)	総数	2 227	2 332	Δ	105	100.0
	乳児死亡	日本における日本人	2 185	2 299	\triangle	114	98.1
	, _, _,	日本における外国人	42	33		9	1.9
死	産	総数	24 528	25 241	Δ	713	100.0
		日本における日本人	24 102	24 800	\triangle	698	98.3
		日本における外国人	426	441	\triangle	15	1.7
婚	姻	総数	663 740	672 289	\triangle	8 549	100.0
		日本における日本人	660 613	668 869	\triangle	8 256	99.5
		夫妻ともに日本人	639 125	645 212	\triangle	6 087	96.3
		夫妻の一方が外国人	21 488	23 657	\triangle	2 169	3.2
		日本における外国人	3 127	3 420	\triangle	293	0.5
		(再掲)					
		少なくとも夫妻の一方が外国人	24 615	27 077	\triangle	2 462	3.7
離	婚	総数	232 821	236 996	\triangle	$4\ 175$	100.0
		日本における日本人	231 383	235 406	\triangle	4 023	99.4
		夫妻ともに日本人	216 187	219 118	\triangle	2 931	92.9
		夫妻の一方が外国人	15 196	16 288	\triangle	1 092	6.5
		日本における外国人	1 438	1 590	\triangle	152	0.6
		(再掲)					
Ļ	・協山でわい	少なくとも夫妻の一方が外国人	16 634	17 878	\triangle	1 244	7.1

注:嫡出でない子を含む。

(2) 出 生

年次推移をみると、出生数は、「第2次ベビーブーム」期の昭和 48 年の 210 万 6523 人を ピークに減少し、平成 25 年には 104 万 2813 人と 40 年間で半減している。

出生率 (人口千対) は、「第2次ベビーブーム」期の昭和 48 年の 19.4 以降下降傾向であり、平成 25 年には 8.2 となっている。(図1、表2、統計表第1表)

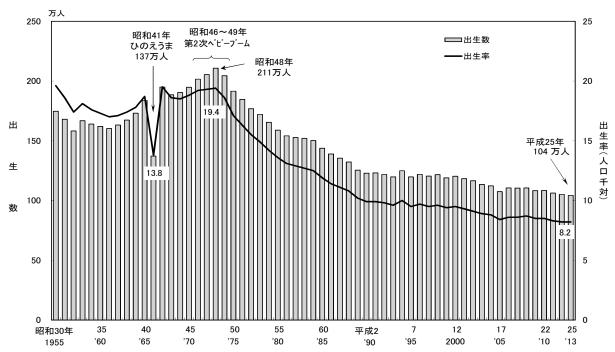


図1 出生数及び出生率の年次推移 一昭和30~平成25年ー

表2 性別にみた出生数及び出生率の年次推移 一昭和30~平成25年一

			出生率		
年 	连 次	総数	男	女	(人口千対)
1955	昭和30年	1 746 299	897 797	848 502	19.6
60	35	1 619 175	831 572	787 603	17.3
65	40	1 837 476	942 493	894 983	18.7
70	45	1 947 944	1 007 462	940 482	18.8
75	50	1 914 707	985 995	928 712	17. 1
80	55	1 588 632	817 410	771 222	13.6
85	60	1 437 375	738 257	699 118	11.9
90	平成 2	1 229 044	630 863	598 181	9.9
95	7	1 197 427	613 907	583 520	9.5
2000	12	1 202 761	618 374	584 387	9.5
05	17	1 073 915	550 879	523 036	8.4
06	18	1 104 862	566 692	538 170	8.6
07	19	1 103 247	566 781	536 466	8.6
08	20	1 105 232	566 731	538 501	8. 7
09	21	1 082 384	555 406	526 978	8. 5
10	22	1 083 615	557 101	526 514	8. 5
11	23	1 062 224	544 307	517 917	8.3
12	24	1 050 715	538 790	511 925	8. 2
13	25	1 042 813	534 320	508 493	8. 2

平成25年の出生数104万2813人のうち、日本における日本人(父母の一方が日本人の場 合を含む。) は 102 万 9816 人であり、全出生数の 98.8%を占めている。また、父母の国籍 別にみると、父「外国」1.9%、母「外国」2.2%となっている。(表3)

表3 父母の国籍(日本・外国)別にみた出生数及び構成割合 - 平成 25 年-

母の国籍	総数	父の	嫡出でない子		
ロック国籍	心数	日本	外国	7 順山でない丁	
総数	1 042 813 人	997 513 人	20 208 人	25 092 人	
	100.0%	95.7%	1. 9%	2.4%	
		(96.9%)			
日本	1 019 797 人	987 494 人	9 513 人	22 790 人	
	97.8%	94. 7%	0.9%	2.2%	
	(99.0%)	(95.9%)	(0.9%)	(2.2%)	
外 国	23 016 人	10 019 人	10 695 人	2 302 人	
	2.2%	1.0%	1.0%	0 2%	
		(1.0%)			

注:1) 日本における日本人の出生数 1,029,816人(全出生数の98.8%)

(の部分)

2) () 内は、日本における日本人の出生数に対する構成割合 3) 日本における外国人の出生数

12,997人(全出生数の1.2%)

(の部分)

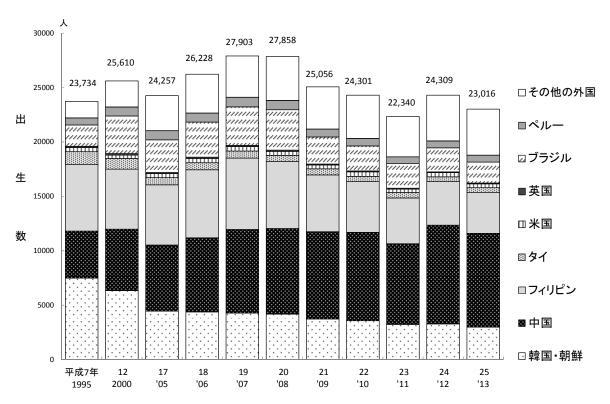
母の国籍別にみた父の国籍の構成割合をみると、母「日本」では父「日本」が96.8%を 占め、母「外国」では、父「日本」43.5%、父「外国」46.5%となっている。また、母「韓 国・朝鮮」「フィリピン」「タイ」「英国」では父「日本」が半数以上を占め、母「中国」「米 国」「ブラジル」「ペルー」では父も同国籍である組み合わせが最も多い。(表4)

表4 父母の国籍別にみた出生数及び構成割合 一平成 25 年一

		父 の 国 籍											
母の国籍							外	玉					嫡出で
P V D M	総数	日本	総数	韓国・ 朝鮮	中国	フィリ ピン	タイ	米国	英国	ブラ ジル	ペルー	その他 の外国	ない子
						出生	数 (人)						
総数	1 042 813	997 513	20 208	3 367	5 701	803	118	1 872	519	1 608	444	5 776	25 092
日 本	1 019 797	987 494	9 513	2 384	1 223	227	79	1 583	470	395	120	3 032	22 790
外 国	23 016	10 019	10 695	983	4 478	576	39	289	49	1 213	324	2 744	2 302
韓国・朝鮮	2 977	1 850	997	912	17	-	-	21	5	1	-	41	130
中国	8 628	3 872	4 547	47	4 432	5	1	13	4	4	1	40	209
フィリピン	3 735	2 138	717	6	3	564	_	20	-	67	14	43	880
タイ	452	346	59	-	3	1	37	2	2	4	3	7	47
米国	349	130	208	1	-	1	_	188	3	1	-	14	11
英国	71	40	29	-	3	-	-	3	17	-	-	6	2
ブラジル	1 930	245	1 122	-	2	4	-	6	-	1 062	24	24	563
ペルー	644	107	328	_	2	_	_	1	_	44	262	19	209
その他の外国	4 230	1 291	2 688	17	16	1	1	35	18	30	20	2 550	251
			l	I 母の	 国籍別に	I みた父の	 国籍の様	I	(%)	ļ	1	ļ	I
総数	100.0	95. 7	1. 9	0.3	0. 5	0. 1	0.0	0. 2	0.0	0. 2	0.0	0.6	2.4
日本	100.0	96. 8	0. 9	0. 3	0. 5	0. 1	0.0	0. 2	0.0	0. 2	0.0	0. 0	2. 4
外国	100.0	43. 5	46. 5	4.3	19. 5	2.5	0.0	1.3	0.0	5. 3	1.4	11. 9	10.0
韓国・朝鮮	100.0	62. 1	33. 5	30.6	0.6	2.0	- 0. 2	0.7	0.2	0.0	-	1.4	4. 4
中国	100.0	44. 9	52. 7	0.5	51. 4	0.1	0.0	0. 2	0.0	0.0	0.0	0.5	2. 4
フィリピン	100.0	57. 2	19. 2	0. 2	0. 1	15. 1	-	0.5	_	1. 8	0. 4	1. 2	23. 6
タイ	100.0	76. 5	13. 1	_	0. 7	0. 2	8. 2	0.4	0.4	0. 9	0. 7	1. 5	10. 4
米国	100.0	37. 2	59. 6	0.3	-	0.3		53. 9	0.9	0.3	-	4. 0	3. 2
英国	100.0	56.3	40.8	-	4. 2	-	-	4. 2	23.9	-	-	8. 5	2.8
ブラジル	100.0	12.7	58.1	-	0.1	0.2	-	0.3	-	55.0	1.2	1.2	29. 2
ペルー	100.0	16.6	50.9	-	0.3	-	-	0.2	-	6.8	40.7	3.0	32.5
その他の外国	100.0	30.5	63. 5	0.4	0.4	0.0	0.0	0.8	0.4	0.7	0.5	60.3	5. 9

母が外国人である場合の出生数について、平成7年以降の推移をみると、近年は「中国」が最も多くなっている(図2)。

図2 母が外国人の国籍別にみた出生数の年次推移 -平成7・12・17~25年-



平成25年の出生数を嫡出子と嫡出でない子の別にみると、「日本における日本人」では「嫡出子」97.8%、「嫡出でない子」2.2%であり、「日本における外国人」では同82.3%、17.7%となっている。これを母の年齢階級別にみると、19歳以下では「日本における日本人」の30.2%、「日本における外国人」の72.7%が「嫡出でない子」となっている。(表5)

表5 日本における日本人一外国人・嫡出子一嫡出でない子・母の年齢(5歳階級)別に みた出生数及び構成割合 一平成25年一

	総数			日本における日本人			日本における		
		嫡出子	嫡出でない子		嫡出子	嫡出でない子		嫡出子	嫡出でない子
					出生数(人)				
総数	1 042 813	1 017 721	25 092	1 029 816	1 007 026	22 790	12 997	10 695	2 302
~19歳	13 250	9 124	4 126	12 964	9 046	3 918	286	78	208
20~24	92 926	87 214	5 712	91 250	86 028	5 222	1 676	1 186	490
$25\sim29$	286 831	281 862	4 969	282 794	278 368	4 426	4 037	3 494	543
30∼34	369 858	365 143	4 715	365 404	361 210	4 194	4 454	3 933	521
35∼39	231 732	227 817	3 915	229 741	226 181	3 560	1 991	1 636	355
$40 \sim 44$	47 070	45 505	1 565	46 546	45 155	1 391	524	350	174
45歳以上	1 144	1 055	89	1 116	1 038	78	28	17	11
不 詳	2	1	1	1	-	1	1	1	-
	_			棹	構成割合 (%)				-
総数	100.0	97.6	2.4	100.0	97.8	2.2	100.0	82.3	17.7
~19歳	100.0	68.9	31.1	100.0	69.8	30.2	100.0	27.3	72.7
20~24	100.0	93.9	6.1	100.0	94.3	5. 7	100.0	70.8	29. 2
25~29	100.0	98.3	1.7	100.0	98.4	1.6	100.0	86. 5	13.5
30∼34	100.0	98.7	1.3	100.0	98.9	1.1	100.0	88.3	11.7
35~39	100.0	98.3	1.7	100.0	98. 5	1.5	100.0	82. 2	17.8
40~44	100.0	96.7	3.3	100.0	97.0	3.0	100.0	66.8	33. 2
45歳以上	100.0	92. 2	7.8	100.0	93.0	7. 0	100.0	60.7	39.3

(3) 死 亡

年次推移をみると、死亡数は、昭和50年代半ばまで70万人前後で推移し、死亡率(人口千対)は、昭和32年から徐々に低下を続け、昭和54年、57年には6.0と最低を記録した。 その後は、人口の高齢化を反映して、それぞれ増加、上昇傾向にある。(図3、表6)

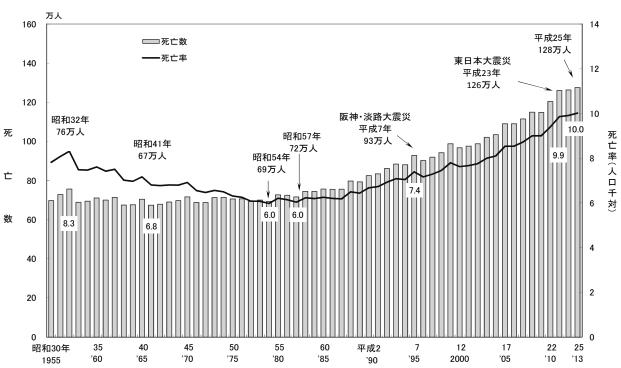


図3 死亡数及び死亡率の年次推移 一昭和30~平成25年ー

表6 性別にみた死亡数及び死亡率の年次推移 一昭和30~平成25年一

年次		歹	死亡率		
		総数	男	女	(人口千対)
1955	昭和30年	697 398	367 936	329 462	7.8
60	35	710 737	380 535	330 202	7.6
65	40	704 100	381 359	322 741	7. 2
70	45	716 643	390 570	326 073	6. 9
75	50	705 874	380 355	325 519	6. 3
80	55	726 632	393 330	333 302	6. 2
85	60	756 440	410 515	345 925	6. 2
90	平成 2	824 866	446 679	378 187	6. 7
95	7	927 709	504 803	422 906	7.4
2000	12	967 195	529 314	437 881	7.6
05	17	1 089 843	588 533	501 310	8.5
06	18	1 090 419	584 901	505 518	8. 5
07	19	1 114 472	596 396	518 076	8. 7
08	20	1 148 653	612 344	536 309	9.0
09	21	1 148 057	612 617	535 440	9.0
10	22	1 203 437	637 350	566 087	9.4
11	23	1 259 680	660 211	599 469	9.9
12	24	1 263 075	659 288	603 787	9.9
13	25	1 275 163	662 449	612 714	10.0

主要死因別に死亡率をみると、昭和30年代は、「脳血管疾患」「悪性新生物」「心疾患」の順であったが、「脳血管疾患」の減少や「肺炎」の増加により、平成23年以降は「悪性新生物」「心疾患」「肺炎」の順となっている(図4)。

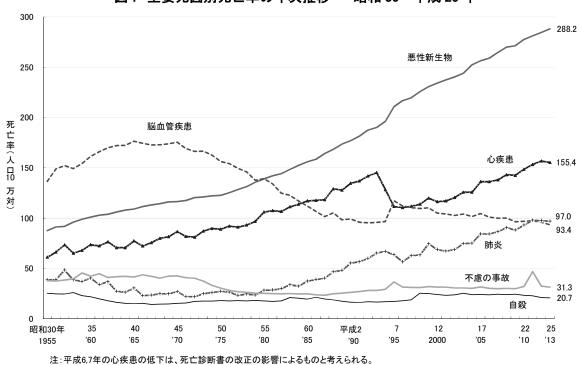
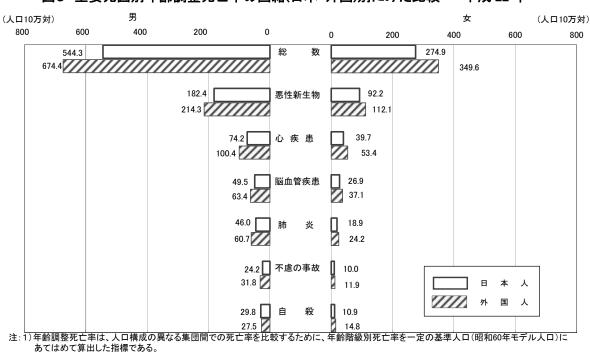


図4 主要死因別死亡率の年次推移 一昭和 30~平成 25 年一

平成22年の年齢調整死亡率を国籍別に比較すると、男の「自殺」以外のすべての主要死因で「外国人」が高くなっている(図5)。



2) 日本人・外国人別の年齢調整死亡率は、5年ごと(国勢調査年)に算出している。

(4) 乳児死亡

年次推移をみると、乳児死亡数及び乳児死亡率ともに、昭和 40 年代半ばまでは、急速に低下したが、近年は緩やかな低下傾向となっている(図 6)。

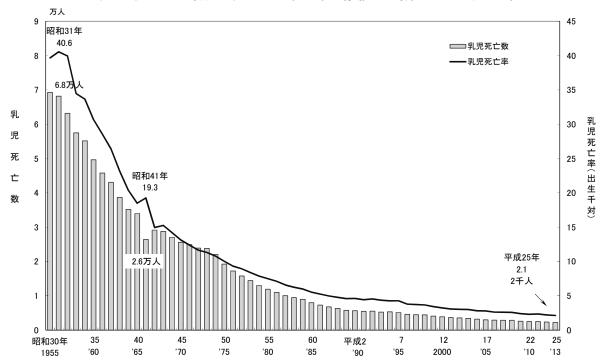
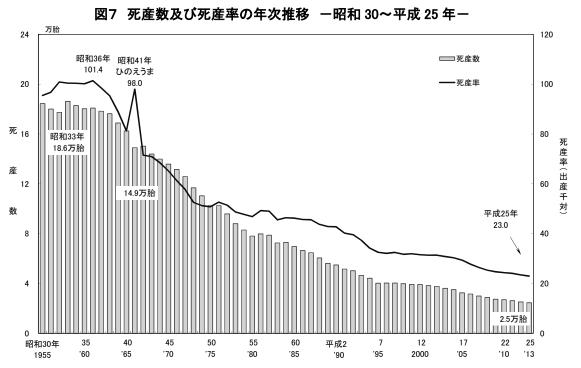


図6 乳児死亡数及び乳児死亡率の年次推移 一昭和30~平成25年一

(5) 死 産

年次推移をみると、死産数は、昭和33年をピークに減少し、近年は2万胎台で推移している。死産率は、昭和41年の出産数減少による特殊な変動があるものの、昭和36年以降は、低下傾向である。(図7)



- 9 -

(6) 婚 姻

年次推移をみると、婚姻件数及び婚姻率は、昭和 45~48年の「第 2 次婚姻ブーム」期以降急激に減少し、婚姻率(人口千対)は昭和 46年及び 47年は 10.4 であったが、平成 25年には 5.2 と半減している(図 8)。

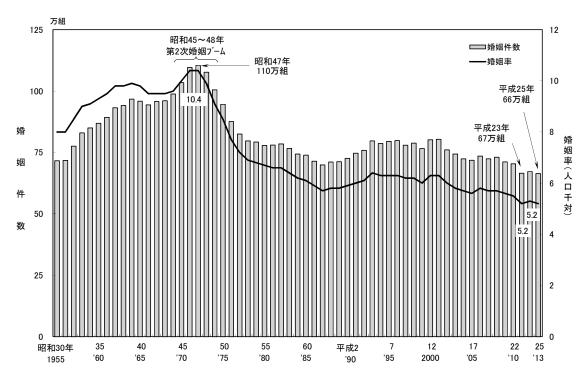


図8 婚姻件数及び婚姻率の年次推移 一昭和30~平成25年一

日本における日本人と外国人の別に婚姻件数の構成割合をみると、「夫妻の一方が外国人」の割合は、平成19年以降は低下しており、平成25年は「夫日本人・妻外国人」2.3%、「妻日本人・夫外国人」0.9%となっている(表7)。

表7 日本における日本人一外国人別にみた婚姻件数及び構成割合の年次推移 - 平成 12・17~25 年-

		6 m 246	日本における	日本人				
年 次		総数	[夫妻の一方が外国人				
				夫妻とも 日本人		夫日本人・ 妻外国人	妻日本人· 夫外国人	外国人 (夫妻とも外国人)
					実 数		-	
2000	平成12年	801 466	798 138	761 875	36 263	28 326	7 937	3 328
05	17	718 102	714 265	672784	41 481	33 116	8 365	3 837
06	18	735 132	730 971	686 270	44 701	35 993	8 708	4 161
07	19	$724\ 169$	719 822	679 550	40 272	31 807	8 465	4 347
08	20	730 473	726 106	689 137	36 969	28 720	8 249	4 367
09	21	711 511	707 734	$673\ 341$	34 393	26 747	7 646	3 777
10	22	703 943	700 214	670 007	30 207	22 843	7 364	3 729
11	23	665 393	661 895	635 961	25 934	19 022	6 912	3 498
12	24	672 289	668 869	$645\ 212$	23 657	17 198	6 459	3 420
13	25	663 740	660 613	639 125	21 488	15 442	6 046	3 127
					構成割合(%)		
2000	平成12年	100.0	99.6	95.1	4.5	3.5	1.0	0.4
05	17	100.0	99.5	93.7	5.8	4.6	1.2	0.5
06	18	100.0	99.4	93.4	6.1	4.9	1.2	0.6
07	19	100.0	99.4	93.8	5.6	4.4	1.2	0.6
08	20	100.0	99.4	94.3	5.1	3.9	1.1	0.6
09	21	100.0	99.5	94.6	4.8	3.8	1.1	0.5
10	22	100.0	99.5	95.2	4.3	3.2	1.0	0.5
11	23	100.0	99.5	95.6	3.9	2.9	1.0	0.5
12	24	100.0	99.5	96.0	3.5	2.6	1.0	0.5
13	25	100.0	99.5	96.3	3.2	2.3	0.9	0.5

(7) 離 婚

年次推移をみると、離婚件数及び離婚率(人口千対)は、昭和30年代は7万組前後、0.7~0.8で推移していたが、平成14年には29万1476組、2.29と件数・率ともに最高となり、近年は低下傾向である(図9、統計表第1表)。

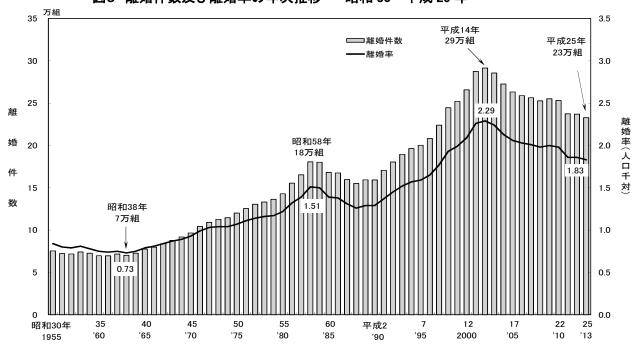


図9 離婚件数及び離婚率の年次推移 一昭和 30~平成 25 年一

日本における日本人と外国人の別に離婚件数の構成割合をみると、「夫妻の一方が外国人」の割合は、平成22年以降は低下傾向であり、平成25年は「夫日本人・妻外国人」5.1%、「妻日本人・夫外国人」1.4%となっている(表8)。

表8 日本における日本人一外国人別にみた離婚件数及び構成割合の年次推移 - 平成 12・17~25 年-

		総数	日本における	日本人				
年 次		秘级			夫妻の一方方	が外国人	日本における 外国人	
				夫妻とも 日本人		夫日本人· 妻外国人	妻日本人· 夫外国人	(夫妻とも外国人)
					実 数	ζ		
2000	平成12年	265 752	264 246	251 879	12 367	9 607	2 760	1 506
05	17	263 163	261 917	$246\ 228$	15 689	12 430	3 259	1 246
06	18	258778	$257\ 475$	240 373	17 102	13 713	3 389	1 303
07	19	256 308	254 832	236 612	18 220	14 784	3 436	1 476
08	20	252 669	251 136	$232\ 362$	18 774	15 135	3 639	1 533
09	21	255 092	253 353	233 949	19 404	15 570	3 834	1 739
10	22	253 135	$251\ 378$	232 410	18 968	15 258	3 710	1 757
11	23	237 358	235 719	217 887	17 832	14 224	3 608	1 639
12	24	236 996	235 406	219 118	16 288	12 892	3 396	1 590
13	25	232 821	231 383	216 187	15 196	11 887	3 309	1 438
					構成割合(
2000	平成12年	100.0	99.4	94.8	4.7	3.6	1.0	0.6
05	17	100.0	99.5	93.6	6.0	4.7	1.2	0.5
06	18	100.0	99.5	92.9	6.6	5.3	1.3	0.5
07	19	100.0	99.4	92.3	7.1	5.8	1.3	0.6
08	20	100.0	99.4	92.0	7.4	6.0	1.4	0.6
09	21	100.0	99.3	91.7	7.6	6.1	1.5	0.7
10	22	100.0	99.3	91.8	7.5	6.0	1.5	0.7
11	23	100.0	99.3	91.8	7.5	6.0	1.5	0.7
12	24	100.0	99.3	92.5	6.9	5.4	1.4	0.7
13	25	100.0	99.4	92.9	6.5	5.1	1.4	0.6